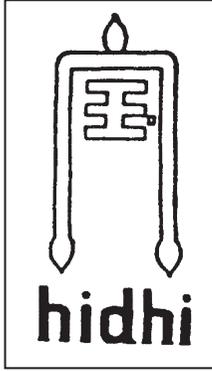


令和7年盛夏 第75号



宝持院だより

草加市谷塚町 1051 宝持院発行
TEL (048) 925-3435 FAX (048) 929-2938
宝持院のホームページ URL (<http://houjiin.com>)



宗派不問の納骨堂の募集

宗派不問納骨堂の利用規定を同封しております。これまで事前申し込み（遺骨がない人）には、年間一百万円の管理料が必要でしたが、「夫婦用」は、どちらか一方が70歳を超えている場合、「単身用」は70歳を超えている場合の管理料が必要なくなりました。宝持院のお檀家さんの紹介がある方の優先枠ですので、ご親戚、ご友人などにご紹介ください。

令和2年に、少子化でお墓を維持することが困難になった人や、大切な人を失った後、供養を願いながらもお墓を持つことができない人に寄り添いたいと、宗派不問の納骨堂を整備してから、早や5年が経ちました。

利用者も順調に増え、供花が絶えることのない納骨堂になりま

- ☆私達の宗派……………真言宗豊山派
- ☆私達の総本山……………大和長谷寺
- ☆私達の本尊……………教主大日如来
- ☆私達の宗祖……………弘法大師（空海）
- ☆宝持院の御本尊……………十一面観世音菩薩

したが、事前申し込みがしにくいとの要望を受けての優先枠での募集です。

見学を希望される方は、電話予約の上、おいでください。

詳細は利用規定に記載してありますが、「夫婦用」は伴侶を失った人が遺骨を預けて供養し、もうひとりの旅立った後、13年間納骨堂で供養してから、永代供養墓（合葬）に移します。今のライフスタイルにあった「単身用」（13年間供養）も用意しています。

宝持院納骨堂の最大の魅力は、必ず本堂にて葬儀（四十九日を目安に）を執り行うことです。もちろん宗派不問ですので、他宗派でも他宗教でも納骨が可能ですが、本尊様（十一面観世音菩薩）の前で真言宗の法要にて葬儀を行います。

堅苦しいと感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、仏教寺院として遺骨をお預かりするにあたって、最低限必要な行事です。あまり難しく考えず、本尊様へのご挨拶とだけいただければ幸いです。

納骨堂を利用するための最も大切な条件は、ご供養の気持ちがあるかどうかです。いつでも、いつまでも元氣にお参りができるよう、宝持院の近くにお住いの方に優先してお譲りします。買物のついでにちょっと手を合わせる。そんな気軽な場所と思っただければと思います。

お知り合い、ご友人に該当する方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

お塔婆は心のたより

令和七年 盛夏のおぼん行事

七月盆（東京盆地区）

☆ 7月13日（午前11～12時）本堂にて合同法要を行います。新盆の方も参加できます。暑い時期ですので軽装で、お位牌を持ってお集りください。お布施は5千円程度をお包みください。

八月盆（旧谷塚地区）

☆ 8月13日・15日（両日とも午前11～12時）本堂にて合同法要を行います。新盆の方も参加できます。暑い時期ですので軽装で、お位牌を持ってお集りください。お布施は5千円程度をお包みください。

新盆 供養

☆ 新盆を迎えたご家庭には別途手紙を出しています。希望者のみ新盆供養の訪問をしております。

施餓鬼会（8月20日）

☆ 施餓鬼法要を通常どおり（午後2時から）行います。今年も手作りのおいなりさんをお配り（先着200食）しています。ただし、本堂での飲食はできません。持ち帰ってお召し上がりください。

施餓鬼塔婆はできるだけご家族の手でお墓にお供えください。8月末日までに取りに来ることができない方は、申込書の「欠」を丸で囲ってください。

注意！ 各行事において、マスクはご自身の判断でお願いします。

暑中御見舞申し上げます

盛夏の候、お檀家の皆様には、ますますご健勝のことと御慶び申し上げます。日頃から護寺にご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年の夏も厳しい暑さになる予報です。お檀家の皆様にはご健康に留意され、暑い夏を乗り切ってくださいと思います。

昨年旅立った、あるお檀家さんの葬儀で実際にあった話です。葬儀を終えて私が退堂する際、葬儀社のパートの女性が部屋の隅で小さく手を合わせていました。と、ここまでは普通にある光景です。ふと見ると、その方が泣いているように見えたのですが、私は、たまたま知人の葬儀にシフトが当たったのだろう程度に考えていました。

ところが、控室にお茶を持ってきてくれた時に、その方が「ありがたうございました。お陰様で5年ぶりに、お礼を言うことができました」と言ってきたのです。聞けば、故人は女性の新入社員時代の上司で、大変お世話になったとのことでした。その後、お互いに部署が変わって縁が離れ、女性が結婚退職したために約50年ぶりの再会だったとのことでした。

葬儀は最後のお別れの場です。葬儀の簡素化が進んでいます。故人の交友関係をすべて知っていますか。故人にお世話になった人の中に、せめてお線香を手向けたいと思っている人がいるかもしれません。通夜を省略してしまうと、お別れの場を奪ってしまうことにもなりかねません。別れの場を省略した後悔をしないよう、今一度お考えいただきたくお願い申し上げます。

もしもに備え、お仏壇に保管していただき『本堂葬のリーフレット』をお配りしています。本堂を利用すれば会場使用料や祭壇使用料がかからず、指定葬儀社の実費負担だけで通夜、

葬儀が行えます。大切な家族を失った悲しみは簡単には癒えませんが、「一日葬」は時間が長くなって、かえって負担が大きい場合もあります。高齢者は通夜・葬儀のどちらか一方に参列するなどの工夫をすることもできます。

さて、今年も暑い夏ともにお盆がやってきます。ご先祖様をご家族で静かに迎えてください。なお、七月盆（東京盆）の家庭は7月13日（午前11時から）、八月盆の家庭は8月13日及び15日（いずれも午前11時から）にお盆供養を行いますので、希望者はお位牌を持ってお集まりください。暑い時期ですので、軽装で、本堂内ではマスクはご自身の判断で着脱ください。

また、8月20日の施餓鬼会も従来どおり行います。コロナが落ち着いてきましたが、以前のような食事に戻るにはまだ抵抗感があります。今年も法要のみとし、精進料理の炊き出しはしませんが、午後2時から「手作りのおいなりさん」（先着200食）を用意してお待ちしています。

施餓鬼塔婆は例年どおり本堂前に出しておきます。法要に参加できない方は、当日以降の都合の良い日に取りにおいでいただき、ご先祖様にお届けください。日本人が永きにわたって大切にしてきた宗教観を後世に残すよう、各家庭でバトンタッチしていただきたくお願い申し上げます。

合掌

仏具奉納者御芳名

| | | | | | | | |
|------|----|----|------|-----|----|-----|---|
| 令和六年 | 六月 | 一金 | 十万円也 | 草加市 | 関 | 富士男 | 殿 |
| | 六月 | 一金 | 五万円也 | 草加市 | 渡邊 | 道子 | 殿 |
| 令和七年 | 三月 | 一金 | 十万円也 | 草加市 | 小澤 | 章 | 殿 |

みたままつり

お施餓鬼会のお知らせ

当山恒例の「施餓鬼会」を例年どおり行います。
ご先祖様のご供養と無縁仏への思いやりを、檀信徒全員が
参加して行いましょう。
当日出席できない場合も、申込みを事前に済ませて
ください。

記

一、と き 八月二十日午後二時

一、費 用 金七千円

なお、施餓鬼会の申込みは八月十六日までに済ませてください。
十七日以降の申込みでは、当日にお塔婆をお渡し出来ない場
合があります。

◎恒例の精進料理は中止です。

なお、従来どおり本堂への入室ができません。

塔婆は当日の3時以降、8月末までに取りに来てください。

◎新盆を迎えた御家庭は新仏のために新盆布施、新盆塔婆供
養を行います。詳細はお寺へご照会ください。

施餓鬼会申込先

〒三四〇〇〇三三 草加市谷塚町一〇五一

宝持院

電話 〇四八(九二五)三四三五

FAX 〇四八(九二五)二九三八



お願い !!

◎護 寺 費 (附届)

◎墓地 掃 除 料

御志納をよろしくお願いいたします。

◇護寺費(附届)は、お寺を運営するための
費用です。

お盆、正月(暮)、お彼岸等のご参拝の際
「志」に名前を明記して納めてください。

◇墓地掃除料は、お墓を管理するための費用
です。一年一区画二千円となっております。

◇お墓へのお供え物は、線香・お花・お水で
す。その他、故人の好物をお供えた場合
は墓参の後で家に持ち帰り、家族みんなで
食べてください。それが何よりの供養です。

◇犬は墓参につれて来ないでください。

年 中 行 事

| | | |
|-------|----|--------|
| 一月 | 六日 | 新春大護摩会 |
| 三月 | | 春彼岸会 |
| 四月 | 八日 | 花まつり |
| 四月 | | 大般若会 |
| 七月 | | お盆 |
| 八月 | | お盆 |
| 八月二十日 | | お施餓鬼会 |
| 九月 | | お彼岸会 |